

30人学級に背を向ける 都議会オール与党

— 30人学級を東京でも

委は、「少人数指導」という名の能力別授業を押しつけ、これらの声に背を向け続けています。

「一刻も早く30人学級を実現し、子どもたちといていねいに向き合う条件を整えてほしい」という都民・教職員の声は切実です。市長会、教育長会からも少人数学級実施の要望が



都議会文教委員会で、30人学級実現の請願に唯一賛成し起立する日本共産党都議

都議会文教委員会 自民・公明 民主の反対で30人学級 実現の請願を不採択

「東京で30人学級を実現する連絡会」は、二十四万筆を超える署名を都知事に提出しました。これを背景に都議会に請願書を提出し、五月二十七日、都議会文教委員会で審議が行われました。質問に立った日本共産党の都議は、「今年五月一日付の私たちの調査では、三十一人以上の学級が小学校で61%、中学校では88%でした。五年前は小学校54%、中学校78%でしたから、増えています。東京都だけが四十人学級に固執する下で、少し詰め状態の子どもの学習している」と迫りました。

都教委は「児童生徒が集団の中で互いに切磋琢磨し、社会的適応能力を育むためには、一定の学級規模が必要と考えている」と、従来通りの見解を繰り返しました。民主党は、「学級編制基準を何人にするべきかというのはいくらでも毛というか、ためにする議論のようになってしまいます」と発言しました。留・継続とすべき」と発言しました。が、請願の採択では起立せず、自民・公明・民主は反対、共産党だけが賛成で、三十人学級を求める請願は不採択となりました。

30人学級の実現を 都議選の争点に

東京を除くすべての道府県で少人数学級に踏み出している今、子どもたちの豊かな成長と行き届いた教育をすすめるために、東京で三十人学級を実現することは、教育行政がなすべき当然の教育条件整備です。都

東京でも30人学級を

この声を都議選の争点に

私たちの声を都議会に

大型開発



これでいいのか東京の教育

正規の教職員を もっと増やして

東京の学校現場では、退職者数に見合うだけの正規教職員が採用されていません。期限付任用教職員が昨年度以上に配置され、事務職員や栄養職員にも欠員が出ています。新学習指導要領の移行措置で持

全教職員の協力・

共同で学校づくりを

今年度から導入された主任教諭制度。主幹教諭も含め職による階層化が行われようとしています。また、人事考課制度や研修制度による、物言わぬ教職員づくりもすすめられようとしています。主任教諭導入により、校務分掌

子どもたちを貧困と 格差から救うために

不況や雇用不安が、子どもとその家族を直撃しています。就学援助や授業料減免制度の拡充、給付型奨学金の新設、私学助成の増額など、教育費の大幅な増額が必要です。「子どもに対する政策を見れば、その国がいい国か悪い国かわかります。この言葉は都政にもあてはまります。子どもたちを貧困と格差から救うために、憲法二十六条(ひとしく教育を受ける権利・義務教育の無償)に則った都政が求められています。」

許せません こんな都政

- ・ 都立3小児病院廃止条例強行
- ・ 1メートル1億円の道路建設推進
- ・ 新銀行東京への税金投入条例強行
- ・ 老人福祉費全国2位から最下位へ